

申 立 書 付 票 (本人以外の申立用)

(後見開始, 保佐開始, 補助開始, 任意後見監督人選任)

これは申立書を補うものですから, 申立書と一緒に提出してください。当てはまる番号又は記号を  
で囲んでください。また, 空欄には自由に記入してください。なお, わからなければ記入しなくて  
もかまいません。

1 この申立ての内容に関して, これまでに家庭裁判所を利用したことがありますか。

1 ない。

2 ある。

それはいつごろですか。

平成\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月 頃

どこの家庭裁判所ですか。

\_\_\_\_\_家庭裁判所\_\_\_\_\_支部・出張所

申立てをした人の氏名

氏名\_\_\_\_\_

事件番号 (ご存じであれば記入してください。)

平成\_\_\_\_\_年(家)第\_\_\_\_\_号

事件名

後見開始・保佐開始・補助開始・任意後見監督人選任・その他( )

2 この申立てをすることを本人は知っていますか。

1 知っている。

同意の有無

ア 本人は申立てのとおり審判がされることに同意している。

イ 本人は申立てのとおり審判がされることに同意していない。

ウ 本人が申立てのとおり審判がされることに同意しているかどうかは分からない。

2 知らない。

その理由

ア 本人が理解できる状態でないため

イ 本人は理解できる状態であるが, 本人に不安を与えるなどの影響を考えたため。

ウ 本人が申立てに反対しているため。

エ その他( )

3 本人の判断能力はどのような状態ですか。

1 一人で日常生活をするのに問題はないが, 重要な財産行為(不動産, 自動車などの売買, 自宅の増改築, 金銭の貸し借りなど)については, だれかが代わりにやる方がよい。

2 一人で日常の買い物などはできるが, 重要な財産行為(不動産, 自動車などの売買, 自宅の増改築, 金銭の貸し借りなど)は自分ではできない。

3 一人で日常の買い物などをすることができない。

本人の状態(認知症の程度など)について具体的に記入してください。

-----  
-----  
-----  
-----

4 本人の生活状況はどのような状態ですか。

1 自宅で一人で生活している。

介護の有無

ア 家族が訪問するなどして介護している。

イ 介護サービスを受けている（要支援状態・要介護状態区分 1・2・3・4・5）。

ウ 特に介護を受けていない。

2 自宅又は家族の住居で家族と一緒に生活している。

3 老人ホームなどの施設に入所している。

施設名

連絡先 〒 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

4 病院，療養所などに入所している。

病院名

連絡先 〒 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

5 本人の資産，収入などについて分かる範囲で記入してください（不動産については登記簿謄本の表示を，預貯金については銀行等の名称，口座番号などを記入してください。）

1 不動産（土地・建物）

-----  
-----  
-----

2 預貯金

-----  
-----  
-----

3 株式

-----  
-----

4 収入・年金

収入 月額 \_\_\_\_\_ 円      年金 月額 \_\_\_\_\_ 円  
(賞与 \_\_\_\_\_ 円)

5 負債（借金）

-----

6 その他

-----

6 成年後見人，保佐人又は補助人の候補者は，この申立てについて知っていますか。

1 知っている。

候補者の承諾の有無

ア 選任されることを承諾している。

イ 選任されることを承諾していない。

2 知らない。

理由

-----  
-----  
-----  
-----

7 成年後見人，保佐人又は補助人の候補者に対する本人の意向はどうか。

1 候補者が選任されることに賛成している。

2 候補者が選任されることに反対している。

3 意向がわからない（理解できない場合を含む。）。

8 この申立てに反対している人がいるなど，家庭裁判所に特に注意してほしいことなどがあれば記入してください。

-----  
-----  
-----  
-----

あなたの平日昼間の連絡先  
（勤め先，仕事場など）

電話 \_\_\_\_\_（ \_\_\_\_\_ ）

記入年月日及びあなたの氏名

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 氏 名 \_\_\_\_\_